

令和2年度調査指導員養成研修【確認テスト】（受講後）

要介護認定担当期間

年 月 日（通算）

◆次の選択肢の中で正しいと思う番号を○-□又は鉛筆で黒く塗りつぶして下さい。

問1 要介護認定は、何に着眼した判定方法ですか。

- ① 申請者にかかる介護の手間 ② 申請者の心身の重篤さ ③ 介護者の介護負担

問2 以下の記述が正しいければ、「1.正しい」を、誤っていれば「2.誤っている」を選択してください。

『「要介護5」は、最重度の寝たきりで、部分的に医療を必要とする状態の者を意味する。』

- ① 正しい ② 誤っている

問3 要介護認定の基本調査項目の3つの評価軸として誤っているものはどれですか。

- ① 身体機能 ② 介助の方法 ③ 有無

問4 要介護認定業務のうち、「一次判定」を決定するのは、誰の役割ですか。

- ① 認定調査員 ② 介護認定審査会 ③ 事務局

問5 「歩行」「寝返り」の特記事項の記載内容として優先順位が低いのはどれですか。

- ① 介助の必要性 ② 日頃の状況 ③ 試行の結果

問6 「特別な医療」の選択に関する選択基準として正しい記述はどれですか。

- ① 過去14日以内に医師から指示が出された医療行為に限定される
② 家族が行った医療行為は含まれない
③ 急性疾患への対応として一時的に実施される医療行為も含まれる

問7 介護認定審査会は、認定調査員の基本調査の選択に疑義がある場合は、合議によって、一次判定（基本調査項目の選択）を（ ）することができる。

- ① 修正 ② 変更 ③ 却下

問8 二次判定（介護の手間にかかる審査判定）では、（ ）が重視される。

- ① 一次判定で加味されていない介護の手間と頻度
② 申請者の状態像
③ 「介護の手間」に関する項目における選択肢の選択パターン

問9 介助されていない状態や実際に行われている介助が対象者にとって「不適切」とであると判断する場合の留意点について、誤っているものはどれですか。

- ① 生活環境や本人の状態ではなく、能力のみで判断する
② 基本調査項目は適切な介助の方法に基づいて選択する
③ 特記事項には、選択した理由と実際の状況を記載する

問10 BPSD関連の基本調査は、（ ）が発生しているかどうかで選択する。

- ① 行動 ② 介護の手間 ③ 日常生活上の支障